

自動10トン 300℃ 大口開き 水冷式 大型ラボホットプレス

商品番号: XP90



前書き

10トン加圧力、300℃温度、300mm大口開き、統合水冷機能を備えた自動ラボホットプレスを発見。ポリマー複合材料、電池研究などに最適。今すぐ見積もりをリクエスト。

詳細を学ぶ

アプリケーション	説明	主な利点
ポリマーフィルム製造	加熱プレス盤間でポリマーペレット、粉末、またはプリプレグをプレスし、後続の機械試験、光学分光分析、包装研究用の均一な薄膜を形成。プログラム可能な冷却速度は、ミクロンスケールの再現性でフィルム形態と厚さを制御する上で重要です。	一貫したフィルム特性と迅速なプロセス開発
複合材料積層成形	制御された熱と圧力下で、プリプレグまたは乾燥繊維の複数層をエポキシ樹脂と共に一体化し、先進複合材料を形成。大口開きは厚い積層に対応し、均一な加圧力により不均一な樹脂流動を防止すると同時に、ボイドのない層間接着を保証します。	高品質なボイドフリー積層材
電池電極キャレンダリング	リチウムイオン、ナトリウムイオン、または全固体電池セル用の金属箔上の電極コーティングを高密度化。二段加熱と精密な加圧力により電極層を高密度化しながらクラックを回避し、エネルギー密度とサイクル寿命を直接向上させます。	向上した電池性能と電極の完全性
ホットエンボス・リソグラフィ	マスターモールドからマイクロ・ナノスケールのパターンを熱可塑性基板に転写し、マイクロ流体デバイス、光学部品、表面工学に応用。多段階温度・圧力プロファイルにより、残留応力を最小限に抑えつつ広い面積で高忠実度のパターン転写を可能にします。	高解像度パターン複製
製薬タブレット圧縮	R&D製剤開発のため、粉末混合物を正確な重量、厚さ、硬度でタブレットに圧縮。自動化された保持・減圧サイクルにより、溶解プロファイルが一貫したタブレットを製造し、含量均一性に関する薬局方規格を満たします。	製剤の一貫性と規制対応
XRF分析用サンプルペレット調製	バインダー有無を問わず、粉末サンプルから均質な圧縮ペレットを製造し、X線蛍光分析に供する。10トンの能力とプログラム可能な保持時間により、サンプルの不均一性に起因する分析バイアスを最小限に抑える高密度ペレットを生成します。	向上した分析精度
ゴム加硫	熱と圧力下でシート状またはブロック状のゴムコンパウンドを加硫し、引張強度や弾性などの機械的特性を最適化。精密な温度制御と大口開きは様々な金型サイズに対応し、水冷は加硫後の取り扱い時間を短縮します。	調整されたゴム特性と高速スループット
セラミック粉末圧縮成形	焼結前のセラミック粉末（電子機器向け先進セラミックス、電気セラミックスを含む）のドライプレスによるグリーン体形成。均一な圧力分布とプログラム可能な保持時間は密度勾配を低減し、構造的完全性が向上した欠陥のない焼結部品につながります。	欠陥低減と高い焼結密度

仕様	詳細	備考
モデル	XP90	---
最大圧力	10トン (0-10 T 調整可能)	自動油圧加圧
圧力制御	プログラム可能な多段階圧力制御（保持機能付き）	デジタル設定、0.1T分解能
作業温度	0-300 °C	独立二段加熱ゾーン
加熱制御	プログラム可能な昇温/保持 (PID制御)	独立二段プレス盤制御
加熱電力	合計 2100 W (プレートあたり 1050 W)	---
プレス盤サイズ	200 × 200 mm	---

仕様	詳細	備考
開口高さ	300 mm	高さのある金型および多層アセンブリに対応
冷却方式	循環水冷却	外部チラーが必要、クイックコネクト継手付属
電源	AC 110 V, 60 Hz または AC 220 V, 50/60 Hz	110 V版は高電流、電気要件については要相談
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	500 × 410 × 900 mm	---
正味重量	300 kg	頑丈な作業台または専用スタンドに設置推奨